

第 128 回超塑性研究会のご案内

下記要項にて、第 128 回超塑性研究会を開催いたします。御多用中とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、振るって御参加下さい。

記

テーマ：「安全・安心社会のための超塑性技術」

開催日時：平成18年11月30日(木) 13:30 - 17:30

開催場所：東京工業大学すずかけ台キャンパス
すずかけホール H2棟2F 集会室2
(〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259)

主 催：超塑性研究会

協 賛：東京工業大学 応用セラミックス研究所
セキュアマテリアル研究センター

問合せ先：東京工業大学 応用セラミックス研究所
セキュアマテリアル研究センター
若井史博 (Tel: 045-924-5361)

《 プログラム 》

司 会：高山 善匡（宇都宮大学）

13:30 ~ 13:35 開会の挨拶（佐久間 健人 会長）

13:35 ~ 14:00 平成18年度総会

司 会：若井 史博（東工大応セラ研）

14:00 ~ 15:00 東 健司 先生（大阪府立大学 教授）

「室温超塑性の新たな展開 - 制震ダンパ - 」

- 休憩 -

15:20 ~ 16:20 北園 幸一 先生（首都大学東京 准教授）

「Zn-22Al 発泡体のひずみ速度感受性とエネルギー吸収」

16:20 ~ 17:20 Diego Gomez-Garcia, Arturo Dominguez-Rodriguez（セビリア大学）

“ Superplasticity: What remains to be discovered ”